

# 今、何の病気が流行しているか！



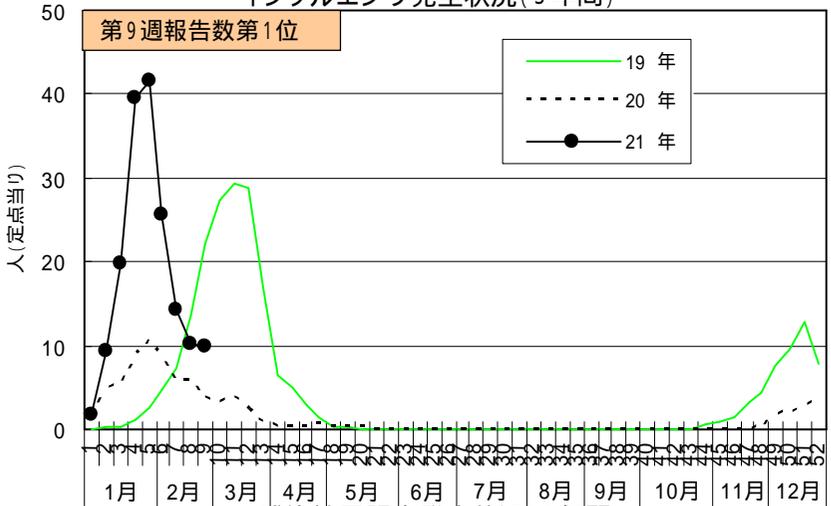
KAWASAKI CITY

## 【感染症発生動向調査事業から】

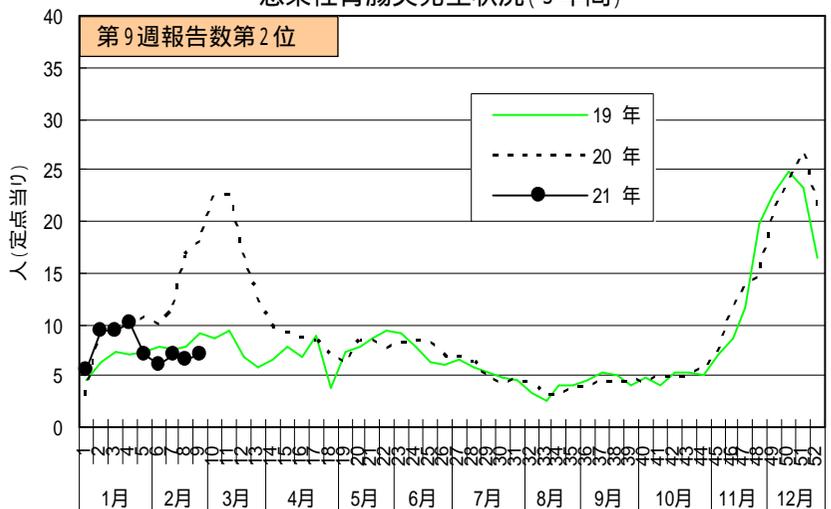
平成21年2月23日(月)～3月1日(日)[平成21年第9週]の感染症発生状況

第9週で報告数の多かった疾病は、1)インフルエンザ、2)感染性胃腸炎、3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の順となっています。インフルエンザの患者数は前週より9人減少し、報告数523件(定点当り9.87人)となりました。流行のピークは過ぎているものの、地域的な流行は続いており、引き続き注意が必要です。

インフルエンザ発生状況(3年間)



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



## 麻疹(はしか)～春から夏に流行る病気

麻疹は麻疹ウイルスによっておこる非常に感染力の強い病気です。麻疹に対して免疫力を持たない方が感染した場合は、ほとんどの方が発症します。

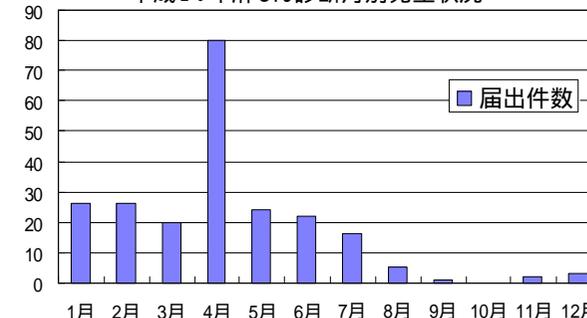
麻疹は春から夏にかけて流行する病気といわれています。

川崎市内では平成20年は累計225件の患者の発生報告がありましたが、4月から8月までの報告数は147件となっており、全体の約65%を占めています。

麻疹の初期の症状は、発熱、咳、鼻汁など風邪の症状と似ているために、それと気づかずに通学や通勤をしてしまい、人を感染させてしまうことも考えられます。

麻疹が流行する季節の前に、ご自身のワクチン接種歴と罹患歴の確認をお願いします。

平成20年麻疹診断月別発生状況



麻疹にかからないためには、  
ワクチン接種が有効です。

### 麻疹・風しんの定期予防接種(1期～4期)のお知らせ

- ・1歳の誕生日を迎えた方は、麻疹・風しんの予防接種を忘れずに受けましょう。(第1期) 公費負担で予防接種が受けられるのは1歳から2歳未満です。
  - ・平成21年4月に小学校入学予定の方は、麻疹・風しんの予防接種を受けられます(第2期)。
  - ・平成20年4月1日より、5年間の期限付きで中学1年生相当年齢(第3期)と高校3年生相当年齢(第4期)の方を対象にした麻疹・風しんの定期予防接種が始まっています。
- 今年度2～4期対象の方がワクチン接種を公費負担で受けられるのは平成21年3月31日までです。

発行 川崎市健康福祉局疾病対策課・衛生研究所・各区保健福祉センター(保健所)